MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

2 0 1 6 September No. 174



事業のうごき 9

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践支援
- ○営農指導機能強化支援
- ○農業経営管理支援
- ○法人等担い手支援
- ○出向く営農支援体制の強化と活動支援
- JA-TACの人材育成
- JAの野菜振興取組支援
- ○農産物の安全・安心対策

畜産農産部

酪農畜産課

- ○生乳計画生産推進
- ○初妊牛導入推進
- ○素牛導入推進
- ○種豚導入推進

米麦特産課

- ○こんにゃく生玉取扱推進
- ○こんにゃく荒粉・精粉販売推進(入札の実施)
- ○きのこ種菌及び資材推進
- ○群馬県産トマトジュース推進

推進目標 10,500ケース

推進期間 平成28年9月1日~10月31日

■ 農 芸 部

園芸販売課

共計ほうれん草販売 (周年) 共計チンゲンサイ販売 (周年) 共計味にら販売 (周年) (9月末日迄) 共計にがうり販売 共計オクラ販売 (9月末日迄) 共計みょうが販売 (9月末日迄) 共計白ねぎ販売 (3月末日迄) 共計県統一規格露地なす販売 (11月末日迄) 県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)

販売促進課

- ○夏秋野菜販売促進
- ○もやし類・加工野菜販売促進
- ○花き類販売促進

園芸資材課

- ○ネポン暖房機第2期推進(第2期・7月~9月)
- ○秋冬用野菜出荷資材予約・当用推進 (段ボール・パック・フィルム・果樹用資材等)
- ○温床資材予約推進

(農ポリ・トンネル資材・こんにゃくマルチ等)

○秋冬用野菜種子推進(ほうれん草・ねぎ・きゅうり等)

生産資材部

○売出し・フェアの実施

☆花木流通センター

9月16日(金)~19日(月) 秋の大園芸祭り 9月22日(木)~25日(日) お彼岸セール 9月7・14・21・28日(水) 水曜お米特売日 9月3・10日(土) とくとく市 9月17日(土) 午前市

月24日(土)

9月24日(土) JA農畜産物フェア

☆愛菜館

9月22日(木)~25日(日) お彼岸セール 9月8(木)・18(日)・28(水) 8の日お米特売 9月7・14・21・28日(水) 水曜肉の特売日 9月17日(土) 午前市

○造園工事推進

肥料農薬課

- ○セルフブレンド推進
- ○麦肥料推進
- ○茎葉処理除草剤大型規格推進
- ○麦種子消毒剤及び除草剤推進

生 活 部

生活課

○太陽光発電推進 (周年)

○仕込み味噌推進 (10月~3月)

葬祭総合課

○会員獲得募集の推進 (周年)

○生花利用拡大運動 (周年)

施設住宅課

○賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)

○カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)

○住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

○秋期オイルキャンペーン

(9月~11月)

ガス課

- ○平成28年度ガス器具特別推進
- ○ふれあい訪問活動推進
- ○大型給湯器特別推進



群馬県麦民間流通地方連絡協議会 (小麦・大麦部会合同) (8.1 ホテルラシーネ新前橋)

■実需者ニーズに対応した麦生産を協議

8月1日(月)、「群馬県麦民間流通地方連絡協議会」が開催され、県内JAの担当者・県内外の実需者・行政関係者等約50名が参加しました。当日は、平成28年産麦の作柄や品質、改善点等について情報が共有されたほか、平成29年産麦のアローワンス(契約数量に対する受渡し許容範囲)の設定等について実需者側と生産者側で活発な意見交換が行われました。主力品種で購入希望数量が販売予定数量を上回る「逆ミスマッチ」状態となったものの、実需者からは依然として安定生産・安定供給に対する強い要望が寄せられました。



焼肉あぐり朝日町店起工式 (8.2 JAファーマーズ朝日町店敷地内)

■新コンセプトの焼肉店を起工

8月2日(火)、㈱エーコープ関東が新たに出店する「焼肉あぐり朝日町店」の起工式が執り行われ、設計及び施主代行を務める当県本部の関係者が出席しました。 ㈱エーコープ関東が運営する焼き肉店として県内5店舗目となる同店は、JAファーマーズ朝日町店と連携し、上州牛を始めとするお肉や朝獲れの新鮮野菜をお手頃価格で提供します。また、一人焼き肉やカップル・夫婦に最適なカウンター席やバーベキューができるテラス席などが設けられ、従来の店舗とは異なる雰囲気が演出されます。オープンは12月上旬の予定です。



平成28年度TAC活動研修会【管理者向け】 (8.23 ホテルラシーネ新前橋)

■管理者の役割を再確認

8月23日(火)、JA群馬担い手サポートセンターは「平成28年度TAC活動研修会【管理者向け】」を開催し、県内11JAの管理者等約30名が参加しました。研修会では、TAC活動を行う上での重点ポイントの説明や、他県JAの取り組み事例紹介などが行われました。また、TAC管理者の重要性を認識するワークショップも今回初めて導入され、参加者は班ごとに『理想のJA』や『管理者としてできていること・いないこと』等について意見を出し合い発表しました。



平成28年度毒物劇物取扱者試験準備講習会 (8.23・24 JAビル)

■本試験合格に向けて

8月23日(火)・24日(水)の2日間、肥料農薬課は 毒物劇物取扱者試験へ向けた準備講習会を開催し、県 内JAから約90名の受験予定者が参加しました。毒物 劇物にあたる農薬を取り扱う事業所では、当資格を保 有する取扱責任者によって適正な管理が義務付けられ ていることから、講習会では毒劇物の性質や取り扱い 方法などについて講義と過去問題演習が行われまし た。受講者は10月16日(日)に行われる本試験へ向け て、熱心に取り組んでいました。



総合食肉センター感謝祭 (8.26 (株)群馬県食肉卸売市場グランド)

第2回 納涼祭 (8.28 JAアシストホールたかさき)

■日頃の感謝の気持ちを込めて

8月26日(金)、㈱群馬県食肉卸売市場のグランドにおいて、JA佐波伊勢崎・JA高崎ハム㈱・㈱群馬県食肉卸売市場・当県本部共催の「総合食肉センター感謝祭」が開催されました。この祭りは、当県畜産事業に対する地域の方々の理解と協力に感謝するため毎年開催されています。今年も上州牛・上州銘柄豚の焼肉・モツ煮の無料配布が行われ大盛況だったほか、JA高崎ハム(㈱商品の販売、ステージでの音楽イベント等も行われ、多くの家族連れで賑わいました。

■地域住民とのふれあいを楽しむ

8月28日(日)、地域の方々への日頃の感謝の意を込めて、アシストホールたかさきにおいて「第2回 納涼祭」が開催されました。好評につき2回目となった今年は、大正琴の演奏やお笑いライブ、迫力ある和太鼓のパフォーマンス等が披露され会場を盛り上げました。また、大人気のフランクフルト・焼き鳥等の無料配布や、旅行券を始めとする豪華景品が当たる大抽選会も行われ、子供から大人まで大勢の来場者で賑わいました。

魅力的な直売所作りのヒントに

8月19日(金)、群馬県JA生活・葬祭総合推進協議会と当県本部生活課は「直売所商品提案会」をJAビルにおいて開催し、企業・団体約20社が出展しました。会場には、Aコープマーク品・全農ブランド品を中心とした加工品・販促資材などの商品が多数並び、担当者による商品説明や市販品とAコープマーク品との比較実験、試食提供を通じて来場者に魅力をPRしまし



▲担当者の説明を聞く来場者



ずらりと並ぶ Aコープ マーク品▶



◆比較実験の 様子

た。訪れた直売所関係者やJA女性部の方たちは、熱心に各ブースを回り、様々な商品に興味津々の様子でした。

カットキャベツを製造・販売 「JA全農ぐんま青果物一次加工センター」操業開始!

当県本部が今年の3月より前橋総合卸売市場内に建設を進めてきた「青果物一次加工センター」が竣工し、8月11日より操業を開始しました。操業開始を前に10日に竣工式が執り行われ、関係者約40名が出席しました。

加工・業務用野菜需要の高まりを受けて設置された 当センターは、キャベツの芯抜きや簡易カットといっ た一次加工を行う野菜の前処理施設です。野菜の風味



▲ センター内の様子

竣工式で 挨拶をする 大澤会長

を損なわない最新の洗浄法を取り入れるなど、安全・安心にこだわった処理を行い、食品加工業者・コンビニベンダー等に販売拡大を図ります。今後、当センター操業に対応した野菜生産の強化と、生産者所得の安定化実現に向けて取り組みをすすめます。

の見学をす る関係者

実践型研修で土壌診断方法を学ぶ

8月17日(水)・18日(木)の2日間、全国本部肥料 農薬部は、「平成28年度 現場で役立つ実践型診断講習 会」を群馬県で初めて開催し、関東甲信地区のJAや都 県本部の全農職員等19名が参加しました。初日は実 地研修として、同部の金子主席技術主管の説明のもと、



◀組合員との 面談を実演



▲土壌の様子を学ぶ参加者

花木流通センターの収穫体験農園を70 cmほど掘り起こし、土壌の様子を確認しました。また、2日目に行われたグループ演習では、土壌分析結果をもとに各班で適切な施肥設計を作成。その後、組合員との面談を想定した実演研修を行い、最適な肥料の推進方法や質問への対応などについて学びました。参加者からは、「現場ですぐ使える知識が得られ、自信がついた。」との感想があがり、有意義な研修となりました。



2016年 秋の農作業安全月間

■ JAグループ

イラストは、最林水産省の 計画を得て使用しています。





GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
高崎の魅力を味わう/JA群馬中央会	9月26日(月)	PM9:00~9:30
同崎の極力を味びり/JA研制中大会	※10月2日(日)	AM8:00~8:30



山部朱里アナ





品質に自信 こだわりのシクラメン栽培に込める思い

JAたかさき管内 塚越 敏行 さん



塚越 敏行 (つかごし・としゆき) さん

1977年生まれ、39歳。 株式会社塚越園芸代表取締役 群馬県鉢物研究会に所属。

栽培品目

鉢 花:シクラメン

カーネーション・ ラベンダー

野 菜 苗:ナス・きゅうり・

トマト・キャベツ・ サツマイモ・

ブロッコリー

栽培面積:25a

趣 味:ラフティング・ サップ

失敗した経験を糧に

今回のチャレンジャーは、JAたか さき管内でシクラメン・カーネーショ ン・ラベンダーの鉢花と野菜苗を生産 する塚越さんです。「実家が農家で小 さい頃から親の手伝いをしていたの で、自分もこの道に進むことに迷いは ありませんでした。」と話す塚越さん。 大学を卒業後、2年間千葉県の鉢花農 家で研修を受けたのちに就農しまし た。しかし、就農から5、6年間は病 気の対処が遅れて枯らせてしまったり と、失敗続きだったそうです。「失敗 を繰り返す中で対処法を学び、年々改 善させてきました。15年目となり、よ うやく良い物を作れているという実感 が持てるようになりましたね。」と話 します。シクラメンの出荷ピークは、 11月下旬から12月上旬まで。この時 期に向けて、ご家族・パートさんと日々 丹念な手入れを行っています。

長く楽しめる花作りを

塚越さんの営む塚越園芸では、生産 とともに直売も行っています。「ハウ スに並ぶ鉢の中からお客さんは好きな 物を楽しみながら選んでいきます。う ちのシクラメンは長く楽しめると好評 で、毎年買いに来てくださる常連の方 もいます。市場出荷だけでは得ること ができない、お客さんの生の声を聞け るのも直売の魅力ですね。また、皆さ んに喜んでいただける質の良い物を栽 培し、口コミを味方にしていきたいと 思っています。」と話します。ホルモン 剤の使用を抑え、花に無理をさせずな るべく自然な状態で育てることが、強 く長持ちするシクラメンを作る秘訣だ そうです。

2代目としての責任

就農から10年経ったとき、塚越さ んは父親から経営を引き継ぎ法人化さ せました。「法人化してからは責任の 所在が明確になり、責任者として身が 引き締まりました。また、こちらで花 の価格を設定し、決まった単価で販売 できるようになったので、経営の見通 しが立てやすくなりました。やはり嗜 好品である花は景気が影響する所が大 きいです。そのため、この先はより直 売に力を入れ、生産と経営の安定化を 図っていきたいと考えています。」と今 後の展望も聞かせてくれました。一人 一人のお客さんを大切に、高品質で美 しい鉢花を作り続ける塚越さん。今後 ますますの活躍が期待されます。









- ■シクラメン栽培に欠かせない作業である「葉組み」。葉が重ならないように整え、 花芽に日が当たるようにします。
- 2夏場は月に2、3回みなかみ町の川でラフティングを楽しんでいるという塚越さん。仕事と休日のメリハリを大事にしています。
- ③赤やピンク、紫など15色ものバリエーションがあるシクラメン。ピーク時には ハウスいっぱい鮮やかな花が並びます。
- 4成長に伴い2回植替えを行うそうです。



かんばってまーす!

INTERVIEW

JA赤城たちばな 営農経済部 農産園芸課

須田 渉吾さん

Profile

すだ・しょうご (29歳)

趣味 -------- サッカー・フットサル 好きなサッカーチーム ------- FCバルセロナ 好きな動物 ------ 猫

●職場の皆さんからみた須田さん 「人当たりが良く、組合員から好かれています。いつも一生懸命で頼りが しいのある職員です。」

「全力で皆さんの力になります!」

――どうしてJAで働こうと思ったのですか?

生まれ育った地元に貢献できる仕事がしたくて、地域に密着しているJAへの就職を決めました。

――現在の仕事内容を教えてください。

モロヘイヤ・露地ホウレン草・ブロッコリー等の担当として、集荷した作物の検品、組合員さんに向けた講習会や目揃え会の開催、病害虫対策の指導などを行っています。ここ農産園芸課へは今年から配属になりました。

――以前はどのようなお仕事をしていたのですか?

赤城営農経済センターで、最初の2年間は肥料・農薬の受発注や配達といった購買部門を担当し、その後の4年間は、畑での防除指導や研修会の企画・運営を行う営農指導部門を担当していました。

— どんな時にやりがいを感じますか?

病害虫の被害などでお困りの組合

員さんに、最適なアドバイスをして解決できた時ですね。「助かったよ。」と言っていただけることが自信となって、今の自分の活力になっています。

――特に力を入れていることはありますか?

トマトとナスの取り扱いの拡大で す。栽培がしやすく、新規で始めるに も最適な品種なので、積極的に推進し ています。

——仕事をする上でのモットーは何で すか?

依頼があれば、とにかくすぐに対応することです。今までの部署では、連絡をもらえば休日でも夜でもすぐに組合員さんのもとに飛んで行っていました。農家に休みはないですからね。この行動力を強みに、皆さんと信頼関係を築いていきたいです。

フットサルです。JA赤城たちばなでフットサルチームを作り、毎月試合に出場しています。

──猫がお好きとのことですが。

はい。無類の猫好きで、うちでも2 匹飼っています。弱っていた捨て猫を 拾い、看病したことから飼い始めまし た。今ではすっかり元気ですよ。

──最後に、今後の意気込みをお願い します。

まずは組合員の皆さんに自分の顔を 覚えてもらい、身近に感じて欲しいと 思っています。そのためにも日々知識 習得に励み、インパクトのある仕事を していきたいです!

須田さん、新たな部署で頑張って ください。ありがとうございました。



▲JA赤城たちばなフットサルチームの皆さん。 (須田さんは前列左から2番目)



■生乳生産量

農林水産省は8月25日に7月の 牛乳乳製品統計を公表した。7月生 乳生産量は63万1,311tで前年に比 べ0.4%増加した。

北海道は34万3,203t(前年同月 比2.5%増)で生産量の全国シェア は54.4%となった。

都府県の生産量は28万8,108tと なり、前年同月比で1.9%減少した。

■販売及び乳製品情勢

4月の用途別処理量は、牛乳等向 けが34万5,246t(前年同月比2.1% 増)、乳製品向けが28万1,816t(n 1.4%減)となった。

生乳生産量と用途別処理量

(単位:t、%)

区分	月		4 月	5 月	6 月	7月	8 月	9 月
生 乳	全	玉	630,407	653,358	626,316	631,311		
	群馬	(委託実績)	18,310	18,703	17,604	17,590		
生産量	本会	(委託実績)	5,911	5,883	5,426	5,373		
用途別	飲用	牛乳等向け	323,332	350,076	350,374	345,246		
	乳製品向け		302,614	298,934	271,712	281,816		
処理量	7 0	の他向け	4,461	4,348	4,230	4,249		
	生乳生	生産量 (全国)	100.9	100.7	100.3	100.4		
前年		〃 (群馬)	98.8	98.3	98.6	99.9		
		〃 (本会)	99.3	96.2	94.9	96.9		
対比	飲用	牛乳等向け	100.3	100.8	100.4	102.1		
	乳生	製品向け	101.6	100.7	100.3	98.6		
10	月	11月	12月	1 月	2 月	3 月		}
							2,5	541,392
								72,207
								22,593
							1,3	369,028
							1,	155,076
								17,288
								100.6
								98.9
								96.8
								100.9
								100.3

飲用牛乳等生産量は29万7,613㎏(〃1.0%増)で前月から1.3ポイント増加し、うち牛乳が25万9,271㎏(〃1.7%増) であった。また、乳飲料は11万7,035 k ℓ (η 5.0%減)で前月から1.3 ポイント増加した。

肉牛枝肉相場(9月予想):牛肉相場は小幅上げ。外食で高級部位の荷動きが良い。

肉牛枝肉相場(予想)

·和牛去勢A5 2.850円中心 ・和牛去勢A4 2,600円中心 ・和牛去勢A3

2,400円中心

・交雑去勢B3

1,700円中心

・和牛去勢A2

2,150円中心

・交雑去勢B2 ·乳牛去勢B2

1,600円中心 1.050円申心

2,000円中心 ·交雑去勢B5 ・交雑去勢B4

1,850円中心

枝肉価格の推移(群馬県食肉卸売市場)

(単位:円/kg、税込み)

年	・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計
和牛	27年-28年	2,283	2,349	2,252	2,255	2,349	2,395	2,455	2,539	2,754	2,645	2,640	2,629	2,462
去勢	28年-29年	2,734	2,733	2,653	2,631	2,587								2,668
A4	前年格差	451	384	401	376	238								206
和牛	27年-28年	2,098	2,132	2,080	2,085	2,106	2,133	2,228	2,349	2,485	2,464	2,384	2,412	2,246
去勢	28年-29年	2,514	2,525	2,393	2,356	2,371								2,432
A3	前年格差	416	393	313	271	265								185
交雑	27年-28年	1,654	1,693	1,672	1,703	1,707	1,717	1,746	1,751	1,789	1,723	1,675	1,700	1,711
去勢	28年-29年	1,742	1,719	1,710	1,755	1,754								1,736
В3	前年格差	88	26	38	52	47								25

群馬県食肉卸売市場上場頭数・全国と畜頭数

(単位:頭)

年	・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計
27年	5-28年	1,085	946	907	1,151	871	1,004	1,084	1,390	1,321	966	1,009	1,091	12,825
28年	-29年	1,109	778	745	903	791								4,326
前组	F格差	24	▲ 168	▲ 162	▲ 248	▲ 80								▲ 8,499
全国	26年-27年	99,464	91,001	90,327	102,267	88,474	95,800	105,092	110,615	109,345	85,310	85,824	92,201	1,155,720
と畜	27年-28年	95,755	83,324	89,621	98,748	84,388	88,223	95,304	106,249	102,271	79,030	82,811	85,067	1,090,791
頭数	28年-29年	87,263	81,394	83,538	90,633									342,828
政奴	前年比	91.1	97.7	93.2	91.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.4

■素牛動向

①和牛子牛

(去勢) 879千円平均(前月比103%)

(雌) 760千円平均(前月比103%)

②F1価格

(去勢) 467千円平均(前月比103%)

(雌) 382千円平均(前月比105%)

③乳牛素牛

(去勢) 217千円平均(前月比95%)

9月道産肉用乳素牛取引基準価格:740円/kg (前月価格の20円下げ)

囊拟青鹑

枝肉相場関係

9月の豚肉相場は下げる。荷動きは良いが供給増により需給は緩む。

㈱群馬県食肉卸売市場(上物加重・円/kg)

(単位:円税込)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
26年-27年(A)	553	582	621	580	548	548	517	569	609	547	588	565	569
27年-28年(B)	569	535	565	613	615	530	471	481	531	472	525	490	533
28年-29年(C)	492	560	603	557	499								542
(B-A)	16	▲ 47	▲ 56	33	67								▲ 36
(C-B)	▲ 77	25	38	▲ 56	▲ 116								9

豚肉価格形成要因

㈱群馬県食肉卸売市場と畜頭数(自家用と畜は除く)

(単位:頭)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間頭数
	27-28年				40,863	35,998	42,383	45,504	42,052	43,542	40,885	40,178	42,107	491,970
頭数	28-29年	40,481	35,948	37,630	35,502	37,818								187,379
前年.	比(%)	97.0	96.1	95.8	86.9	105.1								38.1

肉豚生産出荷予測(全国) ※7月まで実績/8月以降の出荷予測は

8月15日付農水省畜産部食肉鶏卵課発表による

(単位:千頭、前年同月比%)

区分	2月	3月	1月~3月	4月	5月	6月	4月~6月	7月	8月	9月	7月~9月	10月	11月
全国出荷予測頭数(千頭)	1,361	1,445	4,155	1,354	1,312	1,305	3,971	1,250	1,317	1,367	3,934	1,448	1,486
前年同月比(%)	106	106	104	99	105	101	102	94	110	102	102	100	105

■生産動向: 農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、9月の出荷見込頭数は1,367千頭(前年同月比102%)となっ ている。その後は10月1,448千頭(〃100%)、11月は1,486頭(〃105%)と予想されている。

鶏卵相場関係

第57 青药

■Mサイズ基準値

平成28年9月190円(見込み) 79%(前年比) 価格の推移

(単位:円)

区分月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
27年-28年(A)	227	230	223	213	219	247	250	252	255	182	209	215	227
28年-29年(B)	215	204	197	184	180								196
(B-A)	▲ 12	▲ 26	▲ 26	▲ 29	▲ 39								▲ 31
全国基金 27-28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13.005	0	0	
補填 28-29年	0	0	0	6.093									

■価格動向:8月の平均単価は180円 (前年同月▲39円)となった。 ■出荷動向:暑さも和らぎ飼料摂取量の増加による卵重の増加や、関東産地の増産により生産量は増える。

■需要動向:中外食の秋冬メニューやコンビニおでん等により需要は旺盛。

卵価要因

	-													
区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	27-28年	2,449	1,888	2,307	1,979	1,803	1,794	2,574	2,196	2,476	2,352	2,086	2,042	25,946
実績(t)	28-29年	2,025	1,667	1,721										5,413
前年上		82.7	88.3	74.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.9
餌付羽数		7,872	8,422	8,640	8,375	7,263	8,244	8,418	7,716	8,547	7,765	8,075	8,711	98,048
(千羽)	28-29年	8,217	8,805	8,777	8,091									33,890
前年上	匕(%)	104.4	104.5	101.6	96.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.6

■価格の推移

(1)20年度:193円 (3) 22 年度: 194円 (5) 24年度:181円 (7)26年度:216円

(2)21年度:175円 (4) 23 年度: 188円 (6) 25年度:207円

平成28年9月群馬県本部 畜産農産部 酪農畜産課

单味飼料·原料情勢

■原料情勢

①とうもろこし (シカゴ定期)

8月12日発表の米国農務省需給見通しでは、2015/16年産供給量は15,397百万ブッシェル(前月発表15,392百万ブッシェル)、需要面は13,692百万ブッシェル(前月発表13,692百万ブッシェル)とほぼ据置で見通された。2016/17年産については、作付面積は94.1百万エーカーと据置かれたものの、単収は史上最高の175.1ブッシェル/エーカー(前月発表168.0 ブッシェル/エーカー)と見通され、供給量全体としては16,909百万ブッシェル(前月発表16,281百万ブッシェル)と大幅に上方修正された。需要面については、ブラジルの高温乾燥によるクロップ減少による需要の移行により輸出需要が上方修正され、また同時に米国国内での飼料需要も上方修正されたことから、全体では14,500百万ブッシェル(前月発表14,200百万ブッシェル)と見通された。

7月半ば以降、米国中西部における乾燥懸念の後退により、とうもろこしの順調な生育が進むという見方が強まり、8月頭にかけて相場は軟調に推移した。8月12日に米国農務省需給見通しが発表され、史上最高の175.1ブッシェル/エーカーという単収が見通されたが、この数字についてはあまりに大幅な上方修正であり、市場関係者の間では懐疑的な見方もあることから、相場への影響が現時点では限定的になっている。

生育段階としてはドウステージからデントステージへと順調に進み 始めており、残りの生育終盤および圃場での乾燥時期に向け、引き続 き天候に注目したい。

②大豆粕

8月12日発表の米国農務省需給見通しによると、米国大豆の

2015/16年産について、供給量は前月発表から変化なく、4,145百万ブッシェルとなった。需要量は搾油需要、輸出需要が95百万ブッシェル増加し、3,889百万ブッシェルとなった。期末在庫は先月から95百万ブッシェル減少し、255百万ブッシェルとなり、在庫率も前月発表の9.23%から減少し、6.56%となった。

米国大豆の2016/17年産について、供給量は単収の増加見通しから生産量が180百万ブッシェル増加し、4,346万ブッシェルとなった。単収は史上最高となった昨年から0.9ブッシェル/エーカー増、前月見通しからは2.2ブッシェル/エーカー増の48.9ブッシェル/エーカーとなり最高記録を更新する見通し。需要量は搾油需要が15百万ブッシェル、輸出需要が30百万ブッシェル上方修正され、4,016百万ブッシェルとなった。期末在庫は前月発表から40百万ブッシェル上方修正されて330百万ブッシェルとなり、在庫率も前月発表の7.30%から8.22%へと上方修正された。

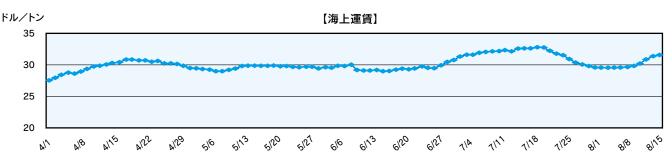
大豆粕のシカゴ定期は、着鞘期を迎えた北米の天候、投機筋のポジション動向、および中国を中心とした消費国の需要動向に影響されながら推移すると見込まれ、現在9月限335ドル/ST前後で推移している。

■海上運賃

米国ガルフ〜日本間のパナマックス型運賃は7月後半にかけて、穀物の端境期であることに加え、原油相場が下落したことから、軟調に推移した。しかし、直近では9月後半から10月にかけて米国の新穀大豆が出てくるという理由から、中国向け大豆輸送オーダーが増加し出しており、堅調に推移している。







花木流通也》多=便0

花木流通センターの耳寄りな 情報をお届けします!



真夏の暑さもようやく落ち着き、だんだんと 秋の陽気を感じるようになりました。秋といえ ば、果物のおいしい季節ですね!花木流通セン ターでは、群馬県産の豊水梨やぶどうなど、生 産者が作ったおいしい果物を数多く取り扱って おります。旬の物を一番おいしい時期に味わっ てみてください。果物だけでなく、野菜・各特 産品なども揃っています。是非お立ち寄りくだ さい。

10月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください!

開催日

内容

10月1日生

収穫感謝祭2016

~10月2日(I) (店舗でチューリップ球根つかみ取りやお米すくい取りなどのイベントを実施)

10月21日金 ~10月24日月

秋の収穫感謝フェア

10月29日(土) 10:00~ •10月30日(日)

10:00~

たまねぎ栽培講習会

【参加費無料・申込み不要】

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。



花と緑あふれる広場

KAB**OK**U

花木流通センター

営業時間:年中無休/9:00~18:00 (節電のため7月~2月毎週火曜日定休)

取扱商品

■園芸資材館/営農園芸資材等 ■ふらわーらんど/鉢花、花苗等 ■JA植木コーナー /緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等 ■ブランド野菜館/産直野菜、 農産加工品等 ■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1

TEL:027-220-2427 FAX:027-220-2424

JAEM CONTROL

| 営業時間:毎週火曜日定休/9:00~18:00

取扱商品

■産直野菜 農産加工品/店頭精米等







前橋市古市町106-1

TEL:027-210-7788 FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147群馬県前橋市亀里町1310番 「県本部通信」係まで

E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp ※JAメール等でも結構です。



Art Cooking

Food adviser - 石垣 惠美

1979年から群馬県家の光講師。 FM局等でも活躍中。





キャベツいなり

材料

2人分	(1人分1/2cal)
油揚げ	
キャベツ	·····4枚
青じそ	·····4枚
しょうが	1かけ
焼き豚	3枚
からし醤油	適量

作り方

- 1油揚げは半分に切って中を広げ、ザルに並べて 熱湯をかける。(油抜きする。)
- 2キャベツは細かいせん切りにする。しそ・しょ うがもせん切りにする。
- 3焼き豚もせん切りにし、2のキャベツ・しそ・ しょうがと混ぜる。
- **41**の油揚げに**3**をしつかりと詰める。
- 5フライパンを熱し、**4**のいなりの外側を焼く。
- 6器に盛り、からし醤油を添える。



